（仮称）新熊谷衛生センター事業者選定業務委託
公募型プロポーザル競争選定結果について

（仮称）新熊谷衛生センター事業者選定業務委託を実施するにあたり、公募型プロポーザル競争によりその契約の相手方となる契約候補者を下記のとおり選定しました。

記

１　業務委託名
（仮称）新熊谷衛生センター事業者選定業務委託

２　実 施 形 式
公募型プロポーザル競争

３　契約候補者
パシフィックコンサルタンツ株式会社埼玉事務所

４　全提案者の名称（申込順）
パシフィックコンサルタンツ株式会社埼玉事務所

５　契約候補者の評価点

評価項目	配点	契約候補者
企業の業務実績	１００	７７．５０
配置予定技術者の資格・経験	１００	７２．５０
業務の実施体制	１００	７５．００
業務の実施方針・理解度	１５０	１２０．００
業務の実施方法	１５０	１１６．２５
特定テーマに対する提案	１５０	１０８．７５
その他の提案	１００	６５．００
提案価格	―	―
合　計	８５０	６３５．００

６　契約候補者の選定理由
契約候補者であるパシフィックコンサルタンツ株式会社埼玉事務所については、本市の状況や課題を的確に把握しており、有用な資格や類似業務の実績を有する技

術者を配置し、本市への十分な支援方策、多くの事業者の参加やより良い提案を引き出すための具体的な方策及び不調リスク低減の方策等が示された優れた提案であった。

7　プロポーザル審査委員会委員及び選任理由

氏名（所属）	選任理由
増田　和昭（総合政策部長） 野村　和弘（環境部長） 高荷　博　（都市整備部長） 渡辺　賢司（上下水道部長） 吉野　真伸（施設マネジメント課長） 本堂　彰　（環境政策課長） 遠藤　剛　（環境推進課長） 江原　克尚（第一水光園所長） 北岡　勝也（公園緑地課長） 石原　博樹（下水道課長）	適正かつ適切な選定のための見識を有する者として、環境行政や焼却施設に関係する者を選任した。